

議案等の件名・主要内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度

議案等の件名・主要内容及び質疑・賛成、反対意見や各議員の態度			会派名	市政クラブ	公明党	新国会	共産党	青政会	高志クラブ	高浜市民の会											
種類番号	件名	議案等の主要内容	議員氏名	荒川義孝	神谷直子	杉浦康憲	神谷利盛	柳沢英希	杉浦辰夫	北川広人	鈴木勝彦	今原ゆかり	小嶋克文	長谷川広昌	黒川美克	内藤とし子	柴田耕一	岡田公作	倉田利奈		
3月定例会(会期:2月27日~3月24日・27日間) 議案等			結果	○=同意、賛成、採択 ●=不同意、反対、不採択 △=趣旨採択																	
議第15号	令和元年度高浜市介護保険特別会計補正予算(第4回)	保険事業勘定:歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ159万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ27億9,270万5,000円とする。	質疑なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第16号	令和元年度高浜市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3回)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ59万8,000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ5億473万2,000円とする。	質疑なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第17号	令和元年度高浜市下水道事業会計補正予算(第3回)	下水道事業会計予算の管渠築造工事費を6億9,075万3,000円から6億2,675万3,000円に改める。○収益的収入及び支出の下水道事業収益収入を9億3,332万8,000円から9億2,144万円に、下水道事業費用支出を8億7,873万3,000円から8億7,847万8,000円とする。○資本的収入11億1,671万4,000円を10億2,764万2,000円に、資本的支出13億7,587万6,000円を12億9,163万1,000円とする。○企業債の限度額5億6,590万円を4億1,660万円に改める。○一般会計からの補助金3億2,423万2,000円を3億1,413万2,000円に改める。	質疑なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第18号	令和2年度高浜市一般会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ170億7,700万円と定める。○債務負担行為:ネットワーク機器借上料、令和3年度~7年度、4,752万円他12事業。○地方債:市営住宅改修事業2,560万円他10事業。○一時借入金の最高額は12億円と定める。(詳しくは広報高浜4月1日号参照)	<p>問 都市計画事業の充当内容は。 答 下水道事業会計への繰入金、約7億9,200万円。過年度、都市計画事業の起債の償還金として、500万円程度を充当する。充当率は97.9%。 問 庁舎管理事業の中で、光熱水費と公共下水道使用料で移転後の推移は。 答 光熱水費は、平成30年度決算が602万円。旧庁舎解体前の5年間の平均1,220万円と比較すると618万円減。50.7%の削減。下水道使用料は、決算が27万円。5年間の平均69万円と比較すると42万円減。60.7%の削減。 問 ソーシャルワーカーは、どうの方が仕事に就くのか。 答 正規の勤務の方ではない。教員OBの方。教育の世界をよく知る方に入っていたらと予定。他。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	令和2年度高浜市国民健康保険事業特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ32億7,794万7,000円と定める。○一時借入金の借入最高額は1億円。	<p>問 短期保険証発行世帯が323世帯あるが、どのようにされるのか、国の支援を増やすよう要請しているか。 答 面談を行いながら発行しており、国には要請している。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第20号	令和2年度高浜市土地取得費特別会計予算	歳入歳出予算総額を歳入歳出それぞれ3,690万6,000円と定める。	<p>問 公有財産購入費の内容は。 答 今後発生しうる公共用の代替予定地があった場合を想定して予算計上。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第21号	令和2年度高浜市公共駐車場事業特別会計予算	歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ4,259万8,000円と定める。	<p>問 各部署が逐次いきいき広場に移動したが、駐車場は充足されているのか。 答 一部の人が立体駐車場ではなく別の場所に駐車している。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第22号	令和2年度高浜市介護保険特別会計予算	○保険事業勘定:歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ27億7,569万6,000円。○介護サービス事業勘定:歳入歳出予算総額は、歳入歳出それぞれ5,215万3,000円。○一時借入金の借入最高額は1億円。	<p>問 要介護認定者数や標準給付費、計画値に対する実績は。 答 認定者数は平成30年の推計値に対し76名の増。標準給付費は平成30年度計画値に対する実績値割合で96.9%、令和元年度は約99%の見込み。令和2年度の保険給付費は、対前年比5.6%増の25億6,279万8,000円の見込み。近隣の特養に入所された方がおり、施設サービス費が伸びている。 問 総合事業の内容は。 答 介護保険法が改正され、要支援者が総合事業に移行。サービスは通所型、訪問型があり、主にシルバー人材センターで提供している。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第23号	令和2年度高浜市後期高齢者医療特別会計予算	歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ5億5,311万7,000円と定める。	<p>問 今年度と来年度2年ごとに保険料が代わるが、今年度の保険料はいくらになるか。 答 財政運営の関係で2年ごとに保険料の見直しを広域連合が行い、今年度まで4万5,379円が令和2年度から4万8,765円で、3,386円増加の予定。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第24号	令和2年度高浜市水道事業会計予算	○業務予定量として給水栓数を2万672栓、年間総給水量516万6,000立米。○収益的収入として水道事業収益9億891万9,000円、支出を水道事業費用8億5,259万円とする。○資本的収入を8,827万8,000円、資本的支出を4億4,760万4,000円とする。○債務負担行為として配水管布設替工事実施設計業務委託料を令和2年度~令和3年度で1,500万円。○企業債として限度額2,000万円。○一時借入金限度額5,000万円。○議会の議決を経なければ流用できない経費として職員給与費5,330万円。○たな卸資産購入限度額は254万円。	<p>問 有収率は。 答 平成30年度末で96.43%。平成31年度1月末で96.91%。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議第25号	令和2年度高浜市下水道事業会計予算	○業務予定量として水洗化人口2万5,700人、年間総処理水量275万2,193立米。○収益的収入として下水道事業収益6,857万9,000円、収益的支出として下水道事業費用9億217万6,000円。○資本的収入13億505万9,000円、資本的支出15億8,246万3,000円。○企業債として限度額6億850万円。○一時借入金限度額3億円。○議会の議決を経なければ流用できない経費は職員給与費4,786万6,000円。○一般会計からの補助金2億5,048万5,000円。	<p>問 令和2年度高浜市下水道事業会計予算では、下水道使用区域内で、まだ接続工事がされていないところがあるが。 答 まだ3年で、繋がっていないところもあり、戸別訪問で接続の案内をしている。</p>	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※北川広人議員は議長職のため、表決権はありません。